

## 園児たちが防火を誓う 幼年消防フェスタ



1/消防戦隊「火ケスンジャー」ショー 2/火災をストラックアウト 3/50m先に火事を知らせる大声大会

11月15日、火遊びをしない活発な子どもに育てようと令和元年度垂水市幼年消防フェスタがキララドームで開催されました。市内園児121人が参加し、「火災をストラックアウト・玉入れ」や「消防職員によるヒーローショー」、「50m先に火事を知らせる大声大会」などが行われました。最後に園児全員で「防火の誓い」を読み上げ、園児に記念品が手渡されました。

### 【防火の誓い】

- 1つ 私たちは、絶対に火遊びをしません。
  - 2つ おとうさん、おかあさん、先生方の教えを守ります。
  - 3つ 私たちは、礼儀正しく、素直な子どもになります。
- 私たちは守ります。「火の用心」

10月25日、垂水市食生活改善推進員連絡協議会が今年設立50周年を迎え、県内における健康づくり活動の推進に多年にわたり寄与されたとして、鹿児島県国民健康保険団体連合会より健康づくり推進活動団体表彰を受賞しました。同会・川筋貴子会長は「ここまで食生活改善推進員の活動が続けてこられたのは、今まで活躍をされてきた先輩たちのおかげです。これからも活動を継続し、次世代に引き継いでいきたいです」と話されました。



## 垂水市食生活改善推進員 健康づくり団体表彰

## 日本遺産認定記念 「垂水麓」講演会



※講師/垂水市文化財保護審議会・瀬角龍平会長、鹿児島探検の会・東川隆太郎氏

10月17日、日本遺産認定記念「垂水麓」講演会が垂水市市民館で開催されました。垂水麓には、武家屋敷等が残っていませんが、古くから伝わる言葉遣いや料理などの文化が残っており、他の麓とは異なる特徴を持っています。このような垂水麓の魅力や歴史が、講師より紹介されました。

【日本遺産とは】各地域の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として文化庁が認定し、地域活性化を図ろうとするもの。  
◎垂水麓/垂水島津家による格式の高い麓で、現在垂水小学校となっている林之城跡を中心に広がっています。麓（ふもと）…郷土（農村にいたる武士）が居住していた地域。外城とも呼ばれる薩摩藩の行政区画

### 文化財速報！



鹿児島島津家墓所（鹿児島市、指宿市、垂水市、始良市、さつま町）が国の史跡に指定（国指定文化財）するよう答申されました。

【国指定文化財とは】  
広く日本の歴史を理解する上で非常に貴重な資料であると認定されたもの  
詳細は、来月号以降で紹介！

11月4日、大野原地区豊年祭が大羽重神社で行われ、棒踊りが奉納されました。一年の豊作が祈られる豊年祭では、毎年地域の若者が棒踊りを披露しています。この棒踊りは、大野地区の開拓に従事した住民たちを鼓舞する踊りとして伝えられたもので、近年では、同地区で地域づくりや自然学校などの活動で交流のある鹿児島大学の学生も加わり、伝統が守られています。当日は、軽快なリズムに合わせた勇壮な踊りに、地域の方々から温かい拍手が送られました。



## 大野原地区豊年祭 鹿大学生と棒踊り披露